

 **豊橋の民話集「片身のズズキ」を再版します**

豊橋の民話を語りつぐ会が平成18年に発行した「片身のズズキ」(市内全域から採話した53話を収録)を再版します。

**販売開始日:**7月16日(土) **販売場所:**中央図書館、向山図書館、大清水図書館、市役所じょうほうひろば(東館1階) **価格:**750円(税込み) **体裁:**A5判116ページ **問い合わせ:**中央図書館(☎31・3131)

 **ため池での事故をなくそう**

ため池は大変危険ですので、子どもだけで水辺に近づかないようにしましょう。また、池の中には絶対に入らないでください。

**問い合わせ:**農地整備課(☎51・2495)



 **夏休み小学生50円バスを実施します**

期間中、東三河の路線バス・コミュニティバスの子ども運賃が1乗車50円になるほか、バスを3回利用した小学生に抽選で3,000円以下の「ええじゃないか通販(豊橋特産品)」が当たります。

**とき:**7月16日(土)~8月31日(水) **その他:**支払いは現金のみ可。通常の運賃が50円未満の区間は、その運賃。できる限り保護者同伴でご利用ください。詳細はホームページ参照 **問い合わせ:**都市交通課(☎51・2620)



 **「家族みんなの家事・育児」フォトコンテストの入賞者が決まりました**

「家族みんなの家事・育児」フォトコンテストの作品募集に29点の応募があり、以下の方が入賞しました(敬称略)。

**最優秀賞:**高田有輝(西幸町) **優秀賞:**宇井丈裕(西浜町)、藤原啓代(西小鷹野)、戸澤隆吉(談合町) **その他:**作品は男女共同参画センター「パルモ」(神野ふ頭町 ライフポートとよはし内)で展示 **問い合わせ:**市民協働推進課(☎51・2188)



最優秀賞「父ちゃんの愛情 満タン入ります」

夏休みにはぜひ、ご家族そろって夏の祭典「いいだ人形劇フェスタ」へお出掛けください。

**いいだ人形劇フェスタ2016**

**とき** 8月2日(火)~7日(日) **ところ** 飯田市全域および周辺町村 **参加料** 700円(参加証ワッペン代。2歳児以下は無料) ※ワッペンを持っていると期間中は有料チケット公演を除くすべ

注目の特集企画は「関西の人形劇」。長い歴史を持つ伝統人形芝居、現代人形劇をけん引してきた老舗や若手の専門劇団、パワー全開のアマチュア劇団といった、関西ならではの活気あふれるパフォーマンスが見どころです。さらに、ヨーロッパをはじめ、アメリカ、アジアなど海外から参加の8劇団による魅力的な作品もご覧いただけます。

夏休みにはぜひ、ご家族そろって夏の祭典「いいだ人形劇フェスタ」へお出掛けください。

**日本最大の人形劇の祭典 いいだ人形劇フェスタ2016**

今夏、第18回を迎える「いいだ人形劇フェスタ」。期間中、国内はもとより、世界各国からプロ・アマチュアの劇団が参加し、飯田市全域および周辺町村の約130会場で500もの公演などを行います。

その公演が観劇できます **その他** 詳細は、いいだ人形劇フェスタホームページ参照 **問い合わせ** いいだ人形劇フェスタ実行委員会事務局(☎0265・23・3552)



参加証ワッペン



いいだ人形劇フェスタ

楽しむ・学ぶ

支援・医療

相談

募集

情報あれこれ



## 家庭での食中毒対策を徹底しましょう

問い合わせ 生活衛生課 ☎39・9124

昨年、家庭での食中毒の原因とする食中毒が全国で117件発生しました。生命に危険が及ぶ事例もあるのでご注意ください。

### ■自然毒・毒キノコ、有毒植物、フグなど

昨年、自然毒による食中毒で6人が亡くなり、うち5人は家庭での食事が原因とされています。山菜と有毒植物を間違えないよう、食用と確実に判断できないものは「採らない！ 食べない！ 人にあげない！」を徹底し、誤食防止のため、家庭菜園では野菜と観葉植物を一緒に栽培しないようにしましょう。なお、フグは家庭で調理しないようにしましょう。また、高齢の方は誤食が多いので、特にご注意ください。

### ■アニサキス(サバ、イワシ、カツオ、イカ、サンマ、アジなどの魚介類に寄生)

アニサキス幼虫は魚介類の内臓に寄生し、魚介類が死亡すると、内臓から筋肉に移動します。刺身用の魚は新鮮なものを選び、丸ごと一匹購入した際は速やかに内臓を取り除きましょう。また、調理の際は幼虫がいまいかよく見て、確認しましょう。

### ■ぶどう球菌(人の手や顔に生息)

食品を汚染しないよう、食品に触れる前はしっかり手を洗いましょう。

### ■カンピロバクター、腸管出血性大腸菌

#### (動物の腸管などに生息)

夏は焼き肉やバーベキューの機会が増えますが、肉類は汚染されている危険がありますので、中心部までしっかりと加熱して食べましょう。また、生肉専用のトングや箸<sup>はし</sup>を用意し、食べる箸と使い分けましょう。

### 監視指導の結果を公表しています

市では、食の安全への取り組みの一環として、市内の食品の製造加工、流通などの現状や食品衛生上の問題の発生状況を分析し、その実情を勘案した「食品衛生監視指導計画」を毎年度定めています。この計画に基づく平成27年度監視指導の実施結果を保健所生活衛生課(中野町字中原「ほいつぶ」内)、市役所じょうほうひろば(東館1階)、ホームページで公表していますのでご覧ください。



## 7〜8月が発生のピークです 熱中症に気をつけましょう！

問い合わせ 健康政策課 ☎39・9111

熱中症とは、暑い環境下に長くいることで体内の水分・塩分のバランスが崩れ、体温の調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。子どもや高齢者、持病のある方、体調の悪いときには特に注意が必要です。また、室内でも熱中症になる場合があります。熱中症を正しく理解し、予防に努めましょう。

### ■熱中症の予防法

- ・水分・塩分の補給  
のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分をとるようにしましょう。

### 熱中症のサイン

<b>軽</b>	めまい、立ちくらみ、汗が止まらない
<b>中</b>	頭痛、吐き気、体がだるい
<b>重</b>	意識がない、けいれん、呼びかけに対し返事がおかしい、体が熱い、まっすぐ歩けない



### ■「暑さ指数」を活用して

#### 熱中症の予防に努めましょう

「暑さ指数」とは、屋外で活動をする際に熱中症予防の目安となるものです。メールでお知らせしてくれるサービスもあります。詳細は環境省ホームページをご覧ください。

- ・涼しい場所へ避難させる
  - ・衣服をゆるめ、身体を冷やす
  - ・水分・塩分を補給する
- ※自力で水が飲めない、意識がない場合は、直ちに救急車を呼びましょう

### ■外出時の注意

日傘の使用、帽子の着用、日陰の利用、こまめな休憩を实践しましょう。

### ■室内の温度調整

扇風機やエアコン、すだれや打ち水などを上手に利用しましょう。

### ■体の蓄熱を避ける取り組み

通気性のよい服装、保冷剤などで身体を冷やすなどしましょう。

情報ピックアップ

楽しむ・学ぶ

支援・医療

相談

募集

情報あれこれ

情報ピックアップ